

社会福祉法人の連携・協働  
「ぎふ社会福祉法人地域公益実践推進事業」

YUI  
＜通称＞結プロジェクト

通称「結プロジェクト」について

「結-ゆい-」は、もともと「対価の貸し借り」という意味があり、現在では、白川郷等の茅葺屋根の取り換えを村の皆で執り行う文化を表わす言葉として残っています。  
各法人の想いや機能、チカラを結び合わせ、一人ひとりが抱える課題の解決に向けて連携して取り組んでいくことを表わしています。

＜運営委員会＞

- ＜構成＞
- 岐阜県社会福祉法人経営者協議会
  - 岐阜県老人福祉施設協議会
  - 岐阜県知的障害者支援協会
  - 岐阜県身体障害者福祉施設協議会
  - 岐阜県保育研究協議会
  - 岐阜県児童福祉協議会
  - 市町村社会福祉協議会
- ＜役割＞
- \* 取組・事業の推進に関する協議
  - \* 事業計画案の協議
  - \* 各種別協等との連絡調整 等

ネットワーク型 [地域の課題解決に向けた新たな実践づくり]

- 実施主体：県社協、市町村社協及び社会福祉法人等  
＜想定事業＞
- ・テーマ型プロジェクトによる実践づくり (中間的就労、フードドライブ 等)
  - ・人材育成・協議の場づくり
  - ・調査研究・情報発信 等

県社協の役割

- ・企画・提案、助言、情報提供
- ・職員派遣、連絡調整
- ・研修・担当者会議の開催 等
- ・広報

サポート型 [社会福祉法人の連携・協働の基盤づくり]

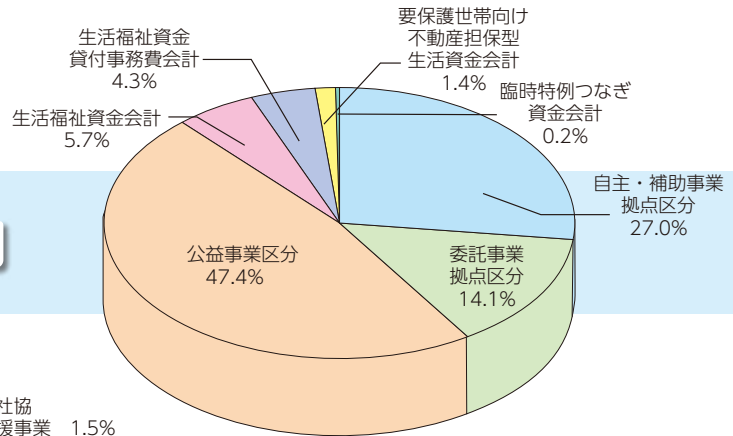
- 実施主体：社会福祉法人及び市町村社協  
＜想定事業＞
- ・各法人が実施する取組の普及・啓発 (事例集の発行・セミナーの開催 等)
  - ・ネットワークの構築等体制づくり (市町村域等の連携・協働) 等

県社協の役割

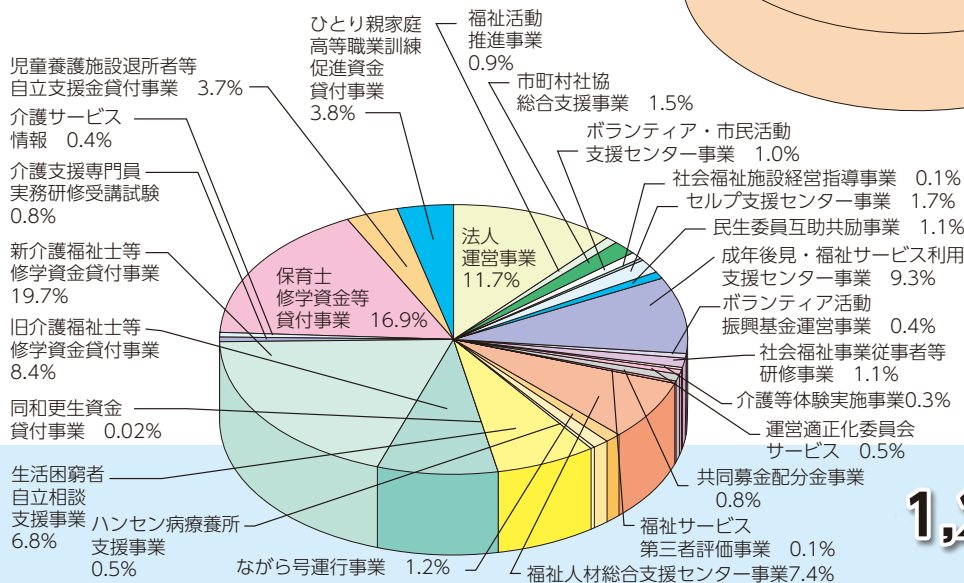
- ・取組の普及・啓発
- ・モデル助成による財政支援
- ・情報収集・情報提供
- ・連絡調整

平成30年度  
資金収支予算 (支出)

1,434,889千円



平成30年度  
一般会計資金  
収支予算内訳  
(事業活動支出)



1,268,646千円